

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 受け継がれる住まい SUMINE【すみね】

グループの名称 ふくいでいい暮らし「北陸優良住宅の会」

直近採択グループ番号 06-0113-0359

(グループ代表者)

代表者名	山崎 哲嗣	代表者印
代表者所属先	山崎建設株式会社	
代表者所在地	福井県福井市江守中7-17	
代表者電話番号	0776-35-7700	

(グループ事務局)

事務局事業者名	株式会社タッセイ	
事務局担当者名	松山 嘉臣	印
事務局郵便番号	918-8218	
事務局所在地	福井県福井市河増町30-20	
事務局電話番号	0776-31-1200	
事務局FAX	0776-31-1300	
事務局担当者E-mail	matsuyama@tassay.co.jp	

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		56	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	56	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	16	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		45	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	45	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	9	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		24	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	24	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	8	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		16	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	16	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	4	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		26	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	26	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	11	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		13	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	13	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	5	戸		
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		22	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	22	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	5	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		18	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	18	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	3	戸	
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		12	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	12	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		9	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	9	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸			
	高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		14	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	14	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	5	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		11	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	11	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	3	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		28	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	28	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	5	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		8	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	8	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸			
	高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		15	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	15	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	5	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		10	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	3	戸		
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟			
				0	m ²				
				0	棟				
				その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	m ²		
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)									
加盟する工務店にまず1棟を努力目標とする。残棟数が残り10棟時点より一斉メールで都度告知する。最終的に複数重複した場合は当事者及び事務局立会いのもと抽選とする。									
E. 平成29年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	23	戸	交付申請戸数	21	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	21	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	4	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
 海外で製材・集成材として製造された材料を流通業者が輸入しプレカット事業者に流通するケース。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
II. 製材・集成材・合板製造						
28	II - 6	協同組合兵庫木材センター		671-4131	兵庫県宍粟市一宮町安積字丸山217-20	0790-72-8811
24	II - 8	松阪木材株式会社		515-0088	三重県松阪市木の郷町21番地	0598-20-2323
33	II - 9	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
34	II - 10	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
8	II - 11	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
21	II - 12	長良川木材事業協同組合		501-5123	岐阜県郡上市白鳥町中津屋1385番1	0575-83-0318
43	II - 13	ランバーやまと協業組合		861-3544	熊本県上益城郡山都町杉木474-1	0967-72-3550
18	II - 14	川井木材株式会社		918-8135	福井県福井市下六条町35-30-1	0776-41-3388
34	II - 15	東亜林業株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町3丁目2番20号	084-934-6717
45	II - 16	宮内林業株式会社		885-0004	宮崎県都城市都北町7436番地	0986-38-1234
18	II - 17	水口木材株式会社		910-0855	福井県福井市西方2丁目11-8	0776-27-1150
18	II - 20	太田木材株式会社		910-1142	福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島14-36-7	0776-61-6600
44	II - 25	株式会社佐藤製材所		877-1244	大分県日田市大字小野26-1	0973-26-5850
38	II - 26	株式会社サイプレス・スナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171番地1	0898-72-2421
9	II - 27	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67番地	0287-43-8379
16	II - 30	ウッドリンク株式会社		934-0056	富山県射水市寺塚原415	0766-84-4477
18	II - 34	有限会社田辺製材所		917-0082	福井県小浜市小浜津島110番地	0770-52-0693
18	II - 35	株式会社かつらだ		917-0232	福井県小浜市東市場54-10	0770-57-1155
18	II - 38	有限会社安藤建設		916-1111	福井県鯖江市上戸町71-14	0778-65-1544
18	II - 43	福井県木材市売協同組合		910-2177	福井県福井市稲津町50-1-1	0776-41-3730
18	II - 45	福井県嶺北木材林産協同組合		918-8233	福井県福井市合島町3-1	0776-53-0221
18	II - 48	宇佐美材木		910-3136	福井県福井市川尻町41-68-1	0776-85-1546
44	II - 56	有限会社安心院製材所		877-0052	大分県日田市大字高瀬27	0973-22-2304
18	II - 59	クランス株式会社		916-0038	福井県鯖江市下河端町1701番地	0778-54-8400
18	II - 64	株式会社武笠		919-1301	福井県三方上中郡若狭町気山290-10	0770-45-2800
13	II - 73	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
38	II - 74	宇和国産材加工協同組合		797-0021	愛媛県西予市宇和町野田400番地4	0894-62-3778
38	II - 75	株式会社日野相互製材所		799-3111	愛媛県伊予市下吾川1626番地の1	089-982-0838
45	II - 76	外山木材株式会社		885-0075	宮崎県都城市八幡町18街区7号	0986-22-0176
33	II - 77	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0867-28-2111
33	II - 78	江与味製材株式会社		709-3415	岡山県久米郡美咲町江与味1133番地	0867-27-2014
45	II - 88	耳川広域森林組合		883-0106	宮崎県日向市東郷町山陰卒280番地1	0982-68-3515
44	II - 89	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
29	II - 90	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0563
18	II - 92	株式会社内田材木店		910-0018	福井県福井市田原2丁目15-18	0776-22-3287
18	II - 95	ふくい県産材協同組合		918-8114	福井県福井市羽水3丁目110	0776-35-5663
18	II - 96	坂口木材株式会社		916-0215	福井県丹生郡越前町織田92-108	0778-36-0061
18	II - 100	株式会社木だて家		915-0242	福井県越前市粟田部町32-15-1	0778-42-1311
18	II - 104	棚田製材		915-0872	福井県越前市水瀬町92-1	0778-22-5064
40	II - 129	有限会社東部産業		839-1333	福岡県うきは市吉井町富永1779-1	0943-75-4775

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								57	○	○
18	VI - 37	73501	株式会社川端工務店		915-0857	福井県越前市四郎丸町31-2-9	0778-22-6577	○		
18	VI - 38	73632	有限会社安藤建設		916-1111	福井県鯖江市上戸口町71-14	0778-65-1544	○		
18	VI - 39	73579	中井建築		915-0846	福井県越前市千福町85番地	0778-23-2444	○		
18	VI - 40	73466	株式会社ガウディ		910-0254	福井県坂井市丸岡町一本田6-18	0776-67-2885	○		
18	VI - 41	73422	宇佐美材木シワのホーム		910-3136	福井県福井市川尻町41-68-1	0776-85-1546	○		
18	VI - 47	73510	株式会社中広地所		910-0006	福井県福井市中央2丁目2番22号	0776-27-4500	○		
18	VI - 49	73495	株式会社松田工務店		916-0133	福井県丹生郡越前町気比庄3-1	0778-34-2525	○		
18	VI - 50	73499	株式会社斉藤重一建築		913-0024	福井県坂井市三国町池見20-1-1	0776-82-1889	○		
18	VI - 61	73555	松井ハウジング株式会社		910-0015	福井県福井市二の宮2丁目22-7	0776-63-5205	○		
18	VI - 62	73387	Chell Living 株式会社		915-0242	福井県越前市粟田部町6-26	0778-43-1132	○		
18	VI - 63	73494	株式会社小林住建		910-0018	福井県福井市田原2-14-10	0776-23-1912	○		
18	VI - 64	73517	株式会社武笠		919-1301	福井県三方上中郡若狭町気山290-10	0770-45-2800	○		
18	VI - 65	73524	岩本木材株式会社		913-0045	福井県坂井市三国町南本町3-4-20	0776-82-0332	○		
18	VI - 66	73467	株式会社カズクリエイトオフィス		910-0843	福井県福井市西開発1丁目2702番	0776-58-3010	○		
18	VI - 67	73459	株式会社あめりか屋		914-0046	福井県敦賀市長沢13-13-1	0770-22-0577	○		
18	VI - 68	73487	株式会社岩本工務店		917-0024	福井県小浜市和久里20-9-1	0770-56-1768	○		
18	VI - 82	73557	上中住建		917-0382	福井県大飯郡おおい町名田庄久坂1-11	0770-67-2180	○		
18	VI - 83	73401	サカイ建設不動産株式会社		918-8012	福井県福井市花堂北2丁目23番22号	0776-36-5510	○		
18	VI - 84	73551	山崎建設株式会社		918-8025	福井県福井市江守中町7-17	0776-35-7700	○		
18	VI - 85	73507	株式会社谷口工務店		919-1141	福井県三方郡美浜町郷市第47-5-1	0770-32-0744	○		
18	VI - 93		坂本建築		919-0434	福井県坂井市春江町境元町4-1	0776-51-0429		○	
18	VI - 94	73482	株式会社レイホク		910-0804	福井県福井市高木中央2丁目1702番	0776-53-5415	○		
18	VI - 96	73542	坂口木材株式会社		916-0215	福井県丹生郡越前町織田92-108	0778-36-0061	○		
18	VI - 97	73657	有限会社福田木材		916-0054	福井県鯖江市舟津町2丁目2-2	0778-53-1210		○	
18	VI - 98		株式会社エーシン		918-8205	福井県福井市北四ツ居1丁目31番1号	0776-52-2005	○		
18	VI - 99	73568	石橋工務店株式会社		918-8067	福井県福井市飯塚町6-30-1	0776-34-0138		○	
18	VI - 100	73518	株式会社木だて家		915-0242	福井県越前市粟田部町32-15-1	0778-42-1311	○		
18	VI - 101	73423	永森建設株式会社		918-8203	福井県福井市上北野1丁目7番7号	0776-52-0005	○		
18	VI - 105	73523	岸田建設株式会社		918-8203	福井県福井市上北野1丁目18番17号	0776-54-0750	○		
18	VI - 106	73512	株式会社中川建築		916-0042	福井県鯖江市新横江2丁目5-18-4	0778-52-1701		○	
18	VI - 107	73569	千歳工業株式会社		918-8007	福井県福井市足羽2-8-6	0776-34-3171	○		
18	VI - 108	73454	株式会社casa		916-0065	福井県鯖江市当田町9-4-15	0778-62-2939	○		
18	VI - 109	73623	有限会社イッセイホーム		910-0843	福井県福井市西開発1丁目305-4	0776-52-0822	○		
18	VI - 110	73436	株式会社 サンワールド		910-0837	福井県福井市高柳3-3902	0776-57-0340	○		
18	VI - 111	73403	ダイワレジデンス株式会社		910-0017	福井県福井市文京2丁目2-10	0776-23-6200	○		
18	VI - 112	73413	みどり建設株式会社		910-0017	福井県福井市文京6丁目13番27号	0776-23-6447	○		
18	VI - 113	73631	有限会社ヨコヤマアキテック工業		910-0017	福井県福井市文京5丁目16-13	0776-26-1022	○		
18	VI - 114	73415	メゾンデザイン工房株式会社		910-0842	福井県福井市開発5丁目806	0776-52-0222		○	
18	VI - 115	73522	丸勝建築株式会社		918-8106	福井県福井市木田町2303の2番地	0776-36-0090	○		
18	VI - 116	73488	株式会社橋本誠建築		918-8007	福井県福井市足羽5-12-9	0776-36-2381	○		
18	VI - 117	73490	株式会社伍代工務店		916-0073	福井県鯖江市下野田町25-7-2	0778-62-1258	○		
18	VI - 118	73549	山惣ホーム株式会社		919-2371	福井県大飯郡高浜町中山第50号22番5	0770-72-5677		○	
18	VI - 119	73581	長田材木有限会社		919-0521	福井県坂井市坂井町下新庄18-20-1	0776-66-7080	○		
18	VI - 121	73637	有限会社岸崎工作所		919-2121	福井県大飯郡おおい町万願寺46-9-1	0770-77-1354	○		
18	VI - 122	73414	みよし建設株式会社		918-8002	福井県福井市左内町1-16	0776-34-3443	○		
18	VI - 123	73465	株式会社オオスガハウジング		918-8108	福井県福井市春日1-15-19	0776-36-8288		○	
18	VI - 124	73477	株式会社モジュールホーム		910-0854	福井県福井市御幸4丁目19-30	0776-26-0018	○		
18	VI - 125	73608	有限会社 宮崎建設		917-0001	福井県小浜市福谷5-19	0770-52-7124	○		
18	VI - 126	73552	柴田商事 株式会社		910-0015	福井県福井市二の宮4丁目17番5号	0776-22-1765	○		
18	VI - 127	73525	久保田工業株式会社		919-1303	福井県三方上中郡若狭町三方24-66	0770-45-0220	○		
18	VI - 133	73417	ランドマックス株式会社		918-8058	福井県福井市加茂緑苑町917番地	0776-33-3361	○		
18	VI - 134	73597	夢源建築有限会社		919-1523	福井県三方上中郡若狭町安賀里57-3-1	0770-62-2001	○		
18	VI - 135	73630	有限会社ホームクリーン福井		918-8046	福井県福井市運動公園1-4501	0776-33-3090	○		
18	VI - 136	73448	株式会社 増田材木店		910-3136	福井県福井市川尻町41-65	0776-85-1511	○		
18	VI - 137	73497	株式会社水元工務店		910-0804	福井県福井市高木中央1丁目406	0776-50-2402	○		
18	VI - 139	73425	永和住宅株式会社		918-8231	福井県間屋町4丁目620番地	0776-21-7788	○		
18	VI - 140	73424	永和建設工業株式会社		910-1222	福井県吉田郡永平寺町諏訪間1-8	0776-63-2130	○		

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成29年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計 数(H27～H29)			被災地 に該当	ZEHバ ルダ ーに 該当	BELS工 務店に 該当
				元請の 新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅 の実績		うち認定低炭素住宅・性能向 上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績		長期優 良住宅	高度省 エネ型 住宅	ゼロエ ネ住宅			
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
18	VI - 37	73501	株式会社川端工務店	1	4	1	3	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下			○
18	VI - 38	73632	有限会社安藤建設	2	4	1	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 39	73579	中井建築	6	6	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 40	73466	株式会社ガウディ	12	12	1	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			○
18	VI - 41	73422	宇佐美材木シンプのホーム	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 47	73510	株式会社中広地所	8	6	6	4	1	1	0	0	m	m	4以上	4以上	3以下		○	○
18	VI - 49	73495	株式会社松田工務店	18	15	1	2	0	0	1	2	m	m	3以下	3以下	3以下		○	○
18	VI - 50	73499	株式会社齊藤重一建築	21	23	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			○
18	VI - 61	73555	松井ハウジング株式会社	3	0	1	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			○
18	VI - 62	73387	Chell Living 株式会社	21	25	0	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 63	73494	株式会社小林住建	0	1	0	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	○
18	VI - 64	73517	株式会社武笠	8	7	2	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 65	73524	岩本木材株式会社	8	10	4	5	2	3	0	0	m	m	4以上	4以上	3以下			
18	VI - 66	73467	株式会社カズクリエイトオフィス	15	15	0	0	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下			○
18	VI - 67	73459	株式会社あめりか屋	8	5	3	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 68	73487	株式会社岩本工務店	8	6	0	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 82	73557	上中住建	2	2	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 83	73401	ザカイ建設不動産株式会社	9	6	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	
18	VI - 84	73551	山崎建設株式会社	14	14	0	1	1	0	2	0	m	m	4以上	4以上	3以下		○	○
18	VI - 85	73507	株式会社谷口工務店	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			○
18	VI - 93		坂本建築	2	2	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			○
18	VI - 94	73482	株式会社レイホク	15	15	2	2	3	2	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下			
18	VI - 96	73542	坂口木材株式会社	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 97	73657	有限会社福田木材	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			○
18	VI - 98		株式会社エーシン	39	28	0	1	1	2	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	○
18	VI - 99	73568	石橋工務店株式会社	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 100	73518	株式会社木だて家	4	4	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			○
18	VI - 101	73423	永森建設株式会社	45	38	1	1	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下		○	○
18	VI - 105	73523	岸田建設株式会社	4	4	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 106	73512	株式会社中川建築	8	7	1	1	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下			○
18	VI - 107	73569	千歳工業株式会社	0	3	0	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 108	73454	株式会社casa	3	3	1	1	0	0	2	1	m	m	3以下	3以下	3以下			○
18	VI - 109	73623	有限会社イッセイホーム	0	2	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	
18	VI - 110	73436	株式会社 サンワールド	3	5	1	3	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下			
18	VI - 111	73403	ダイレジデンス株式会社	7	5	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 112	73413	みどり建設株式会社	4	6	0	0	0	0	1	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	○
18	VI - 113	73631	有限会社ココヤマアーキテック工業	0	1	0	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 114	73415	メソデザイン工房株式会社	23	19	0	0	0	0	1	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	
18	VI - 115	73522	丸勝建築株式会社	2	3	1	2	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	
18	VI - 116	73488	株式会社橋本誠建築	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 117	73490	株式会社伍代工務店	5	6	0	1	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 118	73549	山惣ホーム株式会社	2	3	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 119	73581	長田材木有限会社	1	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 121	73637	有限会社岸崎工作所	3	3	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 122	73414	みよし建設株式会社	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 123	73465	株式会社オオスガハウジング	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			○
18	VI - 124	73477	株式会社モジュールホーム	8	10	0	0	3	2	1	1	m	m	3以下	4以上	3以下			○
18	VI - 125	73608	有限会社 宮崎建設	3	3	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	○
18	VI - 126	73552	柴田商事 株式会社	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	
18	VI - 127	73525	久保田工業株式会社	1	2	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 133	73417	ランドマックス株式会社	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 134	73597	夢源建築有限会社	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下			
18	VI - 135	73630	有限会社ホームクリーン福井	6	5	4	3	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下			○
18	VI - 136	73448	株式会社 増田材木店	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m	3以下	3以下	3以下		○	
18	VI - 137	73497	株式会社水元工務店	21	18	19	15	0	0	0	0	m	m	4以上	3以下	3以下		○	
18	VI - 139	73425	永和住宅株式会社	127	120	1	1	0	0	1	1	m	m	3以下	3以下	3以下		○	○
18	VI - 140	73424	永和建設工業株式会社	8	7	2	3	0	0	1	2	m	m	4以上	3以下	4以上		○	○

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 受け継がれる住まい SUMINE【すみね】	(地域型住宅供給対象地域) 福井県 石川県 滋賀県 京都府北部
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) ふくいでのいい暮らし「北陸優良住宅の会」	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0113-0359	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	【劣化対策】湿気を有効に排出するために外壁を必ず通気工法とする。また小屋裏換気量は基準値の1.25倍を確保する。軒先には雪止めを設置し、落雪を防止する。 【温熱環境】長期優良住宅、認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅はUA値0.7以下とし、ゼロ・エネルギー住宅はUA値0.55以下とする。中間期の通風を考慮した開口計画を行う。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・積雪が多い地域のため、雪下ろしを行いやすい屋根形状や排雪を行いやすい配置計画とする。 ・高齢者にやさしく同居を想定したバリアフリー設計や、2・3世帯が長く快適に住める、家族の構成変化に対応した可変性に優れたスケルトン・インフィルな住宅を目指す。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・建設地の景観・街並みに配慮した設計とする。 ・夏場の日差しが厳しい箇所は軒の出を深くするほか、日射遮蔽部材で日差しを調整できるように設計を行う。 ・外観の色合いも原色などを極力避け、長く愛されるデザインを目指す。	○
④①～③の背景	【①気候】 県内全域が多雪地域であるうえ、雪や雨・曇りの日が多く日照時間が短い。湿度も高く、夏は高温多湿。冬は逆に晴れる日が少なく雨か雪の日が続く。 【②住まい手の特徴】 2・3世帯同居や共働き世帯が非常に多く、男女とも平均寿命が高く健康長寿の県。先祖や家族を大事にする気風・気質があり、昔から地域内での交流も盛ん。 【③街並み景観】 福井は若狭街道、北陸道など数多くの街道跡や湊町があり、その周辺には地域の風土にあった民家や町屋が今も大切に保存されている。また、農村には白壁の妻面を持つ特徴的な豪農の館が残っている。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	該当なし	

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: プレカット事業者との協議により、各部位の木材の樹種やサイズの標準化を行う。原則的に柱は120×120以上の大きさとし、積雪荷重や断面欠損に対応する。通し柱のみ金物工法を用いることも検討する。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局では省エネ基準を満たすための、断熱材やサッシをまとめた推奨建材リストを作成し、H28年改正省エネ法による外皮計算や一次エネルギー消費量の計算を設計グループと協力したパッケージプランを施工事業者へ提案する。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ゼロエネルギー住宅に初めて取り組む施工事業者に向けて設計グループと事務局により、標準仕様書と計算業務をセットで作成し、業務の効率化を行っている。	◎
②-1 建材・資材調達の見直し	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 断熱材やサッシ、エアコンや給湯器、節水・節湯機器などの設備機器をグループ内で共通の資材を設定し、木材以外の建材流通業者が同一製品を大口契約し、資材・流通のコストの削減を図る。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 会長・副会長・事務局長により運営上の問題点や次年度にむけた取り組み等を検討する役員会を開催する。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: プレカット事業者と事務局とで地域の木材を有効に活用するために無垢材で利用できる金物工法の採用や断熱材のプレカット化による現場での省施工、廃材の削減さらに耐力面材と断熱材をセットにしたパネル工法の活用を推進している。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工事業者向けの勉強会「工務店アカデミー」で広く合理化に向けた工法についてPRする場を設ける。また、今期から設計仕様の標準化を行うため設計標準仕様書をグループとして作成し、評価機関と協議を進め申請関係の合理化を進め、工事着工までのスケジュールを短縮する。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: フラット35住宅工事仕様書に基づいた施工とし、施工状況が確認できる写真台帳を作成する。施工中の事故やトラブルを防ぐため、工事保険に加入。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 自社の標準施工マニュアルがない事業者が多いため、外部の協力により標準施工マニュアルを作成する。また施工マニュアルに沿った施工がされているか、第三者による最低4回の現場検査を行うスキームを作る。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 専門知識のないすまい手にも分かりやすく仕様や工事内容について詳細に説明し、見積り価格一式提示をやめて明確に表示する。施工事業者はすまい手に説明したことを確認するための「確認書」に記名・捺印を頂く。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地方新聞社などの各メディアと連携し、フリーペーパー・住宅雑誌・新聞記事に当グループの取組み、役員の紹介、加盟する事業者の紹介など広くPRすることでグループの活動内容、地域型住宅の特徴に対する認知度が向上を行う。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工事業者向けに業務効率化につながるITツール勉強会を行い無駄や無理な業務を減らし、完全週休2日制が実現することを目指す。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 大工の担い手育成を県内の業界団体と昨年より実施。将来のキャリアプランは事務局で行っている内装工事の職人育成の実績を生かし、反映する。	◎
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建築組合や工事業協業組合と連携し、保険加入を促す。さらに工事保険への加入も推進する。	○
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工事業者と連携し、年に1度の健康診断実施と協力業者会で安全をテーマに講演やグループディスカッション、現場での実務講習を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	* 地域型住宅を建設する事業者は構造見学会もしくは完成見学会を実施し、これから住まいる住戸を検討しているユーザーや地域住民に対しグループの取組みをPRする。ただし、様々な理由(例: 実施主様の意向など)で見学会を実施できない場合はホームページや情報誌などでPRを行う。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 受け継がれる住まい SUMINE【すみね】	(地域型住宅供給対象地域) 福井県 石川県 滋賀県 京都府北部		
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ふくいでの暮らし「北陸優良住宅の会」	(結成年) 2012 年		
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0113-0359			
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。				
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備				
【平成30年度対応方針】				
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 自社に維持保全計画書がない施工事業者向けに維持保全計画書作成するツールを用意。また計画書に基づいた定期点検を行うチェックシートを使い、決められた点検時期に行う。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局推奨の住宅履歴システム(あんしんいえかるて)の活用、もしくは施工事業者独自に活用している第三者の住宅履歴システムに履歴情報を蓄積する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴システムに登録した書面を事務局が確認する。	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 既存住宅状況調査技術者もしくは建築士の資格を持つ有資格者による共通の点検シートで維持保全計画書の点検時期に点検を行う。	◎
		②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 劣化事象に伴い、適切に判断しお施主様に説明する共通シートを作成した。現在、適正価格での補修を行えるように積算ソフト導入を検討している。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 補修箇所報告書と写真台帳を必ず作成し、住宅履歴システムに保管する。	◎
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ユーザーが自分でできる点検表を作成し、今後施工事業者によるOB顧客向けのイベントで周知する活動を事務局と施工事業者で進めていく	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 所属の施工事業者による感謝祭などのイベントで木工教室やDIY教室を行っている。事務局としてもイベントの企画、運営のサポートを行う。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まいだけではなく相続や医療、介護など暮らしのトータルのサポートを行う事業をスタート。すまい手が直接相談できる相談会や相談窓口を開設している。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局と施工事業者との連携で維持管理の人員不足に悩む施工事業者向けに家守りを代行する「家守り事業」を立ち上げて活動している。	◎	
⑤ その他の維持管理の手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 該当なし			
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工者が何らかの理由で建設やメンテナンスが困難になった場合、グループ内の構成員で引継ぎを行い建設・メンテナンスを確実に実施する。メンテナンスについては事務局を中心に家守り事業に加盟する各地域の施工事業者へ引継ぎを行い、すまい手を守り続けていく。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵保険会社、第三者の検査会社による過去の事例紹介を事務局主催の施工事業者向けの勉強会「工務店アカデミー」で行っている。	◎	
その他	工務店の顧客や一般顧客を対象に住まいだけではなく、介護や相続、医療など暮らしの中で発生するお悩みを解決するためにH28年9月に「うちのことプロジェクト」を発足し、毎月専門家と連携したミニセミナーと個別相談会を実施。家づくりだけではなく、住み替えや空家対策にも生かすため、様々な相談を受ける体制を整えた。商談中もしくはこれからのお客様はもちろんのことすべての顧客にうちのことプロジェクトを推進する。		◎	
エ. グループの技術力の向上				
【平成30年度対応方針】				
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ設立当初より、施工・設計事業者を対象にした勉強会「工務店アカデミー」を実施。長期優良住宅やZEHなどの制度解説から実務者向けの研修を行い、レベルアップを行う。	◎	
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 壁ボード先行張り・断熱材の気流止など、当会としての施工ルールを作成し配布する。各社ごとオーダーで施工ルールを作る場合は個別に検討会を設ける。	◎	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工構成員には施工基準通り建材が使用されているかを確認できるように、建築中(施工中)の写真の撮ることを義務付けし写真台帳として保管するように促す	◎	
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工事業者の供給体制をヒアリングし、建材や木材の仕入れを最適化する。	○	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: BELS工務店、ZEHビルダーの登録、LCCM住宅のモデル化などグループ全体で施工事業者へ勉強会を実施し、地域に求められる家づくりを追求する。また、施工事業者の若手経営者を対象とした勉強会を実施し、事業継承を促進する。	◎	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現場だけではなく、設計図書で瑕疵で工事品質が担保されないこともあるため設計グループを含めた設計と施工の品質を高めるための研修会を企画する。	◎	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 126名 今年度の参加目標人数 30	◎	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 64名 今年度の参加目標人数 15	◎	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 主催団体との連携し、講習会の案内を一斉に会員に発信。また事務局のタッセイを中心に省エネ基準の動向やゼロエネルギー住宅の普及に向けた「ゼロエネルギーハウス研究会」を立ち上げ昨年から活動中。	◎	
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現場の省施工・廃材の削減・品質の確保を目的にプレカット事業者による耐力壁と断熱材をセットにしたパネル工法を開発。施工事業者に向けてPRを進めている。	◎	
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ化を行うために空調機器の効率化に寄与する断熱工法、空調システムを検討中。また、地域材を活用した仕上げ材(床材、壁材)を開発するために検討会議を行う。	○	
その他	・未経験工務店が建築主等へ地域型住宅の特徴やメリットを提案できる資料等を充実させ、積極的なアピールのツールとして使用する。 ・未経験工務店に対して、プラン作成から申請まで積極的なフォロー体制を構築する。		◎	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 受け継がれる住まい SUMINE【すみね】	(地域型住宅供給対象地域) 福井県 石川県 滋賀県 京都府北部
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ふくいでの暮らし「北陸優良住宅の会」	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0113-0359	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 地域材利用に関する 共通 ルール(必須)	主要構造材(柱・梁・桁・土台)については福井県産材または合法木材(国内・国外)を90%以上使用する。 ◎
	② 地域材利用の1棟当 たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input type="checkbox"/> 50%以上 <input checked="" type="checkbox"/> 80%以上 ◎
	③ 標準的な地域材の使 用部位(必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
	④ 地域材の流れ(フロー図) などグループの取組に 関する補足説明	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 加盟する地域材供給業者によって常に在庫や産地、樹種など用途ごと管理を行っている。 ◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域材供給業者と連携して現在ストックしている在庫数や品質、樹種、価格情報をWEBなどで確認できる仕組みづくりに向け、協議を行う。 ○
	② グループ全体における地 域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: H30年度:地域材の活用予測 200棟×12㎡(1棟平均)=2,400㎡ ○
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○
	①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 越前瓦を活用した住まいを施工グループにPRし、県が行っている補助事業を活用し街並みに配慮した設計を行う。(今年使用予定枚数:300坪) ○
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: ○
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 日射を有効的に遮るために障子を活用する。地元の建具業者と連携し手しごとを生かした美しい障子作りを目指す。 ○
	②-1 その他地域の伝統的な素 材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 越前和紙を活用した和紙クロスを住宅内部に貼り、伝統的な素材を現代の住宅に積極的に取り入れる。 ○
	②-2 その他地域の伝統的な意 匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各地の伝統的な建築物の景観に合わせ、町屋や豪農の民家の意匠を設計時に取り入れることを推進している。 ○
d	① 地域の伝統的なデザイン を継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 学識経験者と施工業者を交えた意見交換会を設けて、プランニングに反映させる。 ○
	② 地域の住まい方の継承に つながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各市町では「住教育」というワークショップを行い、地域の住まい方の意見交換を行っている。この取組に協力し、これからの「ふくいの住まい」を考え、実践していく。 ○
	③ 地域の街並み形成へ寄与 する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 住宅・建築物のデザインや色彩等の検討時に、外構等も含めた街並みの形成に配慮した計画を行う。 ◎
	④ 和の住まいの要素を取入 れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 従来の和室にとらわれず、畳や襖、障子、地板等の和の部材を採用し、和の空間を取り入れたデザインの採用・検討を行う。 ◎
その他 ※上記項目以外でグループ自 身のルール・目標があれば記入 してください。	県内は住宅には厳しい景観条例があまりなく、主に大規模建築物や屋外広告などについての規制が多い。しかし、街並みの保存は住宅も例外ではなく古くからの街並み保全に取組む地域もある。街並み保全に対して助成金を付与する地域もあるので、グループ全体としてそのような事業に積極的に取組んでいく。	◎

カ. その他

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地の復興支援のために該当地区の県産材を使った家づくりを検討する。また、県内の建築関係団体と被災地のためにできることを協議し、地震に強い家づくりを研究する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	グループ内で「応急危険判定士」の有資格者がおり、福井県からの要請で現地で活動してきた。その経験をグループ内で共有し、復興支援に向けて「ふるさと納税」の活用や新築・既存住宅の耐震化を進める。また、来期から耐震性能をより強化するために「工務店アカデミー」で構造塾を行うことを検討中。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 受け継がれる住まい SUMINE【すみね】	(地域型住宅供給対象地域) 福井県 石川県 滋賀県 京都府北部
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) ふくいでの暮らし「北陸優良住宅の会」	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0113-0359	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
 ※この項目は、高度省エネ型・優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

SUMINE-ZERO

SUMINE-ZERO の特徴

1 : 地域の気候を読む

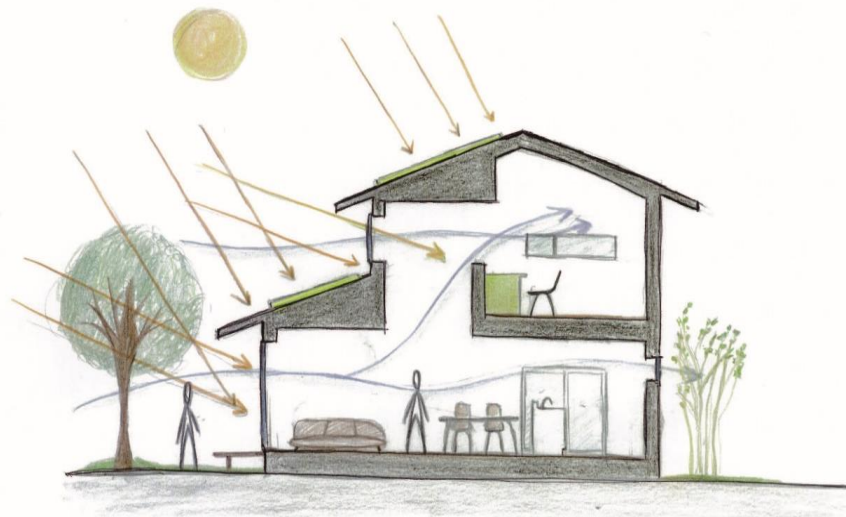
- ・太陽の日差しや地域の卓越風に配慮した設計とする。
 ※自立循環型住宅設計ガイドライン 3.1 章「自然風の利用・制御」用気象データ資料（福井県版）を活用
- ・物件ごと採光・通風シミュレーションを行う。

2 : 設備機器に頼らないパッシブデザイン

- ・BELS を取得し、ゼロエネルギー住宅であることを広くPRする。
- ・外皮性能はUA 値 : 0.55 以下とする。
- ・南向きの開口部には日射遮蔽措置を行う
 レースカーテン、内付けブラインド、紙障子、外付けブラインド、簾などの設置
 もしくは軒の出 600mm 以上のひさし、屋根を設けること。
- ・景観や街並みに配慮した設計とする。

3 : 自然素材を活用したナチュラルな暮らし

- ・仕上げ材には可能な限り、自然素材を活用する。
 環境にも配慮したサステナブルな住宅作りを推進する。
- ・植栽を有効に活用し、夏と冬の日差しのコントロールを行う。



※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。